

開講日	2021年秋季 木曜日18:30(出発時間)~20:00(到着予定)	講義場所 受講資格	受講条件:周産期プロバイダー (分娩に携わる全ての職種メンバー) Webレクチャーに対応できる方	定員	無制限
コースディレクター (ツアーコンダクター)OD	名古屋市立大学医学部附属西部医療センター産婦人科 教授(診療担当) 尾崎康彦				

科目概要 および 期待される 成果	<p>【概要】分娩は“十人十色”ですが、共通する願いは一つ。それは“安全なお産”です。令和の時代になり、さらにコロナ禍において少子化の歯止めが効かない日本でもハイリスク分娩は確実に増加しています。ひとつひとつの妊娠や分娩に関わる医療も、常に進化しより濃厚なものになってきています。世界に誇る高い日本の周産期医療レベルを維持するため分娩に携わる医師、助産師、看護師、救急救命士、薬剤師や心理士らによりハイレベルの知識と技術を身につけ“チーム医療”を構築することが重要です。今回初めてツアーに参加される方や更なる“極み”や“深み”や“高み”を追求したい“常に一歩前に突き進む”“リベーターの方々”にもきっと満足していただけますよ、今年度も“ここでしか言えない、後世に伝えたい症例”を随所に織り込み、汗をかいていただきながらストーリーを展開させます。日常の周産期現場のライブ感溢れる「Birth Tour 2021」へようこそ。物語を完成させるのは貴方です！今年もスタッフ一同、新企画を準備して皆様のパッションにに応えるべく、ご参加をお待ちしております。尚、例年お馴染みの「見切り発車オーライ！」に加えこのご時世です。ツアープラン、オプションツアーやバスプランは予告なく変更される場合がありますのでご了承下さい。開始時間は集合時間ではありません。出発時間は厳守です。しっかりと準備し、そして振り返りながら木曜日の熱い夜をお楽しみ下さい！</p> <p>【期待される成果】日本は依然として深刻な産婦人科医師や助産師などの産科プロバイダー不足の状態です。30歳代までの産婦人科医師の約70%が女性医師であり、出産や育児によって休業した医師や助産師の現場復帰をサポートすることが今後の日本の周産期医療を支えるために重要です。最新の周産期医療を学び、自信を持って即戦力としての現場復帰を支援することを目標とします。また、助産師や看護師が超音波検査や分娩監視装置を学ぶことで、不足する産科医と協力しサポートし合うことができます。院内助産所(バスセンター)の開設を促進したり、さらに初期研修以降産科を学ぶ機会が少なかった医師や救急救命士が妊婦を診察するケースにおいて役立つ知識や技術を習得することができます。周産期医療従事者の“サロ”的な場を提供します。このツアーを切り口に、さらなる周産期教育のコミュニティが“時空を越えて”形成されています。“地域のお産を守る！”“ためにも、今年も“安全なお産をめぐる冒険”はさらにパワーアップしてロングランを更新します。</p>
目標とする 資格	<p>将来NCPR(新生児蘇生法:日本周産期・新生児医学会)やBLSO・ALSO Japan、J-CIMELSなどの講習会を受講し資格の取得を目指す方や、振り返りをしたい方に役立つ内容を盛り込んでいます。</p>

サブカテゴリー	No	タイトル	講義概要	開講日	講師(所属)
【新企画①】 L-1	1	Birth Tour 2021 - DEPARTURE - “Human Feedbackの約束1985”	“おめでとうございます”の喜びと不安の中で、未知なる冒険の始まりです。次なる“おめでとうございます”までのそれぞれの道のり。それはひとつの“Tour”かも知れません。さあ、我々も旅の準備をしましょう。頼れる伴走者として。	9月2日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター(産科婦人科)
L-2, D-1	2	安全なお産をめぐる冒険 “チーム STEPPS” 始動!	十月十日の旅が始まりました。“安全・安心なお産”を目指して、合い言葉は「チームSTEPPS」。これが流行りのステップです。さあ医療チームとしての共通言語、メンタルモデルを共有しましょう!	9月9日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター(産科婦人科)
L-3, RHO-1	3	胎児超音波検査 “赤ちゃんに会ってみよう!”	1980年代半ば以降、超音波断層法によりブラックボックスに光が射し込みました。「形や大きさだけでなく機能まで見えるんだ!」って話や検査時の妊婦さんとのコミュニケーションのコツまで伝授していただけます。	9月16日	産婦人科医師 熊谷美子(実務家教員) 名古屋市立大学大学院医学研究科 産科婦人科学
L-4, D-2	4	“いい感じ(well-being)”を目指して 胎児心拍数モニタリングを極める!	胎児の“元気”を知るための検査方法を紹介。特に最近、クライテリアがバージョンアップされ、にわかに購読の活発な胎児心拍数モニタリング法を先取りします。自分がタキ(頻脈)、手に汗握る症例を共有しましょう。	9月30日	産婦人科医師 青山和史(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター 第三産婦人科部長
L-5	5	<ダブルフューチャープログラム> “最強のメンタルサポートチーム” ①妊婦さん・授乳婦さんの正しいお薬の使い方 ②妊娠と出産によって揺らぐ心口	①胎盤を通過して胎児に移行したり、おっぱいに出てくるお薬もあります。専門家のお話ですから妥協は無し。「XXXセンターのホームページを見て下さい。」などと、もうごまかしは出来ません。②周産期におけるメンタルヘルスは大切なトピックです。寄り添う姿勢を一緒に学びましょう。	10月7日	①薬剤師 加藤順子 名古屋市立大学病院 薬剤部 ②臨床心理士 三木有希(TBA) 医療法人清恵会鈴木病院
【新企画②】 L-6, RHO-3	6	陣痛の魔術師 “切迫早産・陣痛誘発最前線”	目的地到着予定時刻は37週0日から41週6日までの5週間です。早くても遅くてもそれはリスクです。陣痛を調整するナビゲーションを搭載しましょう。システムは常にバージョンアップされています。世界中の最新の方法を紹介します。コックピットにはMRさんは絶対入室禁止です。知っていないとかなりヤバい、「~」や「@」の話しを聞きたい?	10月14日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター(産科婦人科)
L-7, RHO-2	7	こころからだに寄りそう不育症治療とケア	妊娠は成立するが、その後流産や死産を繰り返して生児を得られない不育症。“患者さんのからだ(肉体的)とこころ(精神的)に優しい流産治療法であるMVAと共に、不育症の最新情報をわかりやすくご紹介いたします。	10月21日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター(産科婦人科)
【新企画③】 L-8, VR	8	胎動 “もう一つのメッセージ”	「胎動を見過ごす者は、胎動に泣く」その胎児の叫びを貴方は捉えることが出来るか?入魂の企画です。妊婦さんに優しい世界を目指して。TVでも紹介されています、小坂先生の“MommyTummy”のVRの世界観へようこそ!	10月28日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター(産科婦人科) 助産師 (TBA) 准教授 小坂崇之(工学) 神奈川工科大学
【新企画④】 L-9	9	“黙る子も啼く”新生児蘇生法 NICU発祥の地・名古屋市大メソッド完全公開版!	最新の“児受け”をNCPRマスターとスーパー助産師が優しく手ほどきします。新生児蘇生法インストラクターが2020年最新バージョンを指導します。いまだに“舌が出たらすぐ鼻から”吸っていませんか?逆さずりは新生児虐待です。	11月4日	小児科医 加藤典典(TBA)(実務家教員) 豊橋市民病院 小児科(新生児)第3部長 他(TBA)
L-10, RHO-4	10	異常分娩なう “正常分娩からの逸脱”	“1リットルの涙”を知っていても“500mlの分娩時出血”はほとんど知られていません。“お産の安全神話”はこのように時に音も立てずに崩壊します。血圧が上がれば、血が固まりそして固まらない!異常分娩のサインを見落とさないように。あってはならないその時に備えましょう。	11月11日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター(産科婦人科)
【新企画⑤】 RHO-5	11	新日本Birth Tour紀行 2021 “病院前分娩 ご当地便利編”	愛知県の妊婦さんの枕で二つも三つも高いって知ってましたか?安息を守る、頼もしい彼らの「病院前分娩の実際」や「救急救命士が対応した院外出産症例」の報告です。“ちょっと待った!!日本各地の仲間も参戦し、勇姿を紹介します。魅惑のミステリートレーニング企画です。	11月18日	救急救命士 井戸田康二(名古屋市消防局) 田島典夫(小牧市消防本部) 神田里美 他(TBA)(チーム群馬) 三守由記、藤山純(チーム十勝)
L-11	12	ザ・チーム 硬膜外分娩(無痛分娩)やって良かった! 産科麻酔 Up to Date	「無痛分娩でぶっちゃけ良いものだと思いますか?」ある研修会で核心に触れる問いが投げつけられた。中部地区初の大学病院での産科麻酔講座が当院に開設された。確実に言えることは、導入を機会に安全なお産を考え直す機会を得たこと。ザ・チーム硬膜外分娩はその答えを見つけることができるでしょうか。そのプロセスと少し見えてきたことを紹介します。	11月25日	教授 田中基他(TBA)(実務家教員) 名古屋市立大学病院 周産期母子センター(周産期麻酔部門)
D-3	13	苦いカルテ “後世に伝える症例” (症例検討・ディベート)	命を預かる者として「善戦した。しかし全滅した。」などは決して許される事ではありません。何故そうなったのか?どこに「ポイント・オブ・リターン」があったのか?再び遭遇した時にどう対処するのか?胸にしまったカルテの封印を敢えて解き、黙ってあの世に持っていく“REAL”な思いを伝えます。大好評の戦慄のプログラムは今年も...	12月2日	birth tour 安全なお産を目指し隊 助産師 長谷川鈴恵 福屋有希
L-12	14	赤ちゃんが生まれた後も危険がいっぱい “分娩後の異常にもご用心”	“赤ちゃん生まれました!おめでとうございます!!” 妊婦さんや家族の安堵の表情にホッと安心のはずが... 実は母体死亡の約40%は胎児娩出後に起こっています。大量出血や血栓症など危険がいっぱい。そんな異常に最初に気付けるのは皆さんです!	12月9日	講師 菊地範彦(実務家教員) 信州大学附属病院産婦人科
【新企画⑥】 L-13	15	Birth Tour2021 - ARRIVAL - “誕生 THE LIVE”	“オベ出し”、“児受け”や“お迎え”で今まで見ることの出来なかった帝王切開を動画を提供し、術中のチェックポイントを解説します。古くて新しい、アノ術式も紹介します。貴方は既にハイリスク分娩に対して“安全なお産”をサポートできています。Birth Tourを振り返り(デブリフイーグ)ながら、誕生の喜びをかみしめましょう。“新たな旅”に向かって!お楽しみはこれから!	12月16日	教授 尾崎康彦(実務家教員) 名古屋市立大学医学部附属 西部医療センター(産科婦人科)